

地域で汗をかく職員の姿

「まちづくり協議会」について知る。

まち協特派員制度

「まちづくり協議会」の運営・活動に、市の職員も参画しています。見かけたら、ぜひ声をかけてください。

問合せ先 圏総合政策グループ（内線365・339）

まちづくりの肝は「人と人のつながり」。これは、地域の中だけではなく、地域と行政の間においても同様です。高浜南部まちづくり協議会が発足してまもなく、「まち協の担当部署だけでなく、いろいろな部署の職員にもっと地域のことを見守ってほしい。市民の頑張りを見届けてほしい。」という提案がありました。そこで、平成20年に誕生したのが、まち協特派員制度です。

各まちづくり協議会には、特派員として、若手からベテランまでさまざまな部署の職員が4人ずつ配置されています。通常業務を持ちながら、まちづくり協議会と行政をつなぐパイプ役（総合相談役）を担っています。会議への出席や、イベントの手伝い、事業の企画立案に対して

特派員2年目になる職員にインタビュー！

★はチーフ

特派員になってよかったことは？

市外出身で仕事も対外的ではないので、市民の方とたくさん接することができ、やりがいを感じています。お祭りで出し物をして喜んでもらえたり、「ありがとう」と言葉をかけてもらうと、地域の方と親しくなれてよかったなと思います。また、まち協にはいろいろな団体の方がみえるので、市役所にいるだけではわからない地域のホットな情報も入ってきますね。

特派員の経験を仕事にどういかしたいですか？

他の職員にも地域にとびだし、市の職員としてのやりがいを感じてほしいし、何より職員として必要な知識・経験・つながりを得ることができるので、職員が地域にどんどん出ていききっかけづくりを作っていけたらと思います。

高浜南部



原田特派員



★野口特派員 西口特派員 岡田特派員

特派員になってよかったことは？

吉浜まち協立ち上げから8年間、地域住民として子どもグループに携わっていましたが、特派員になったことで、他のグループの新しいつながりができ、事業自体へ参画する楽しさや驚きを発見できました。例えば、今まで七夕まつりの主会場のことしか知らなかったのですが、防犯グループの警備の方たちの姿を知り、地味ですが縁の下の力持ちとして大切な仕事だと感じました。

チーフとして、他の特派員にはどんなふうになってほしいですか？

どんどん地域に出て、現地現物を確認し、机上だけではわからない部分を体感してほしいです。頑張っている姿は、地域の方が見てくれています。地域で信頼してもらえるよう、期待しています。

長い間、地域の方と関わってきたことで、仕事にいかせたことはありますか？

生涯現役のまちづくりとして新しい事業を始めていくにあたり、まち協の方に相談したところ、「君が言うならひと肌脱いでやろう」と協力していただくことができました。今まで培った信頼関係があったからこそだったと思います。



島口特派員 日吉特派員 加古特派員

吉浜



★磯村特派員



吉浜

ふれあいコンサート

子どもからお年寄りまでいっしょに歌を楽しめる内容です。参加者全員での合唱や、吉浜小合唱部の合唱などがあります。

日時 10月18日(日)
午後1時30分～

場所 吉浜公民館ホール



問合せ先 ☎52-1101

高浜南部

地域一丸となった総合防災訓練

中学生が炊き出しから簡易トイレの設置などさまざまな場面で活躍してくれました。地域の防災意識の高さを改めて感じました。



問合せ先 ☎52-2123

